

古代③「飛鳥・奈良時代」

奈良時代 C

 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 下線あについて、次の文の (1), (2) にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものをあとから1つ選び、記号で答えなさい。

この都は、(1) の都である
(2) にならってつくられた。

| 年代 | できごと |
|--------|------------------------|
| 710 | あ 奈良に都が移され、い 奈良時代が始まる。 |
| 8世紀はじめ | う 歴史書などがつくられる。 |
| 743 | え 墾田永年私財法が出される。 |
| 752 | お 大仏が完成する。 |
| 794 | 平安時代が始まる。 |

- ア 1 = 隋, 2 = 洛陽 イ 1 = 隋, 2 = 長安
ウ 1 = 唐, 2 = 洛陽 エ 1 = 唐, 2 = 長安

[1]

- (2) 下線いに関して、この時代の人々のようすや、朝廷の動きについて述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人々は、木の板でできた壁と床のある家に住み、竪穴住居は用いられなくなった。
イ 人々は、家族ごとに戸籍に登録され、性別や年齢などが記録された。
ウ 税などの重すぎる負担からのがれるために、田を捨てて逃亡する者もあった。
エ 口分田が不足するようになり、朝廷は人々に開墾をすすめた。

[2]

- (3) 下線うについて、歴史書として適当なものを次から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア 『古事記』 イ 『風土記』
ウ 『日本書紀』 エ 『万葉集』

[3]

[4]

- (4) 下線えについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 朝廷の役人に、広く人材をとり入れるために出された法令である。
イ 6歳以上の男女に口分田をあたえ、死ねば国に返させたしくみのことである。
ウ この法令が出されて、貴族や寺社は私有地を広げた。
エ この法令が出されたことによって、口分田が不足するようになった。

[5]

- (5) 聖武天皇は、どのような考えから下線おをつくったか、簡単に答えなさい。

[6]